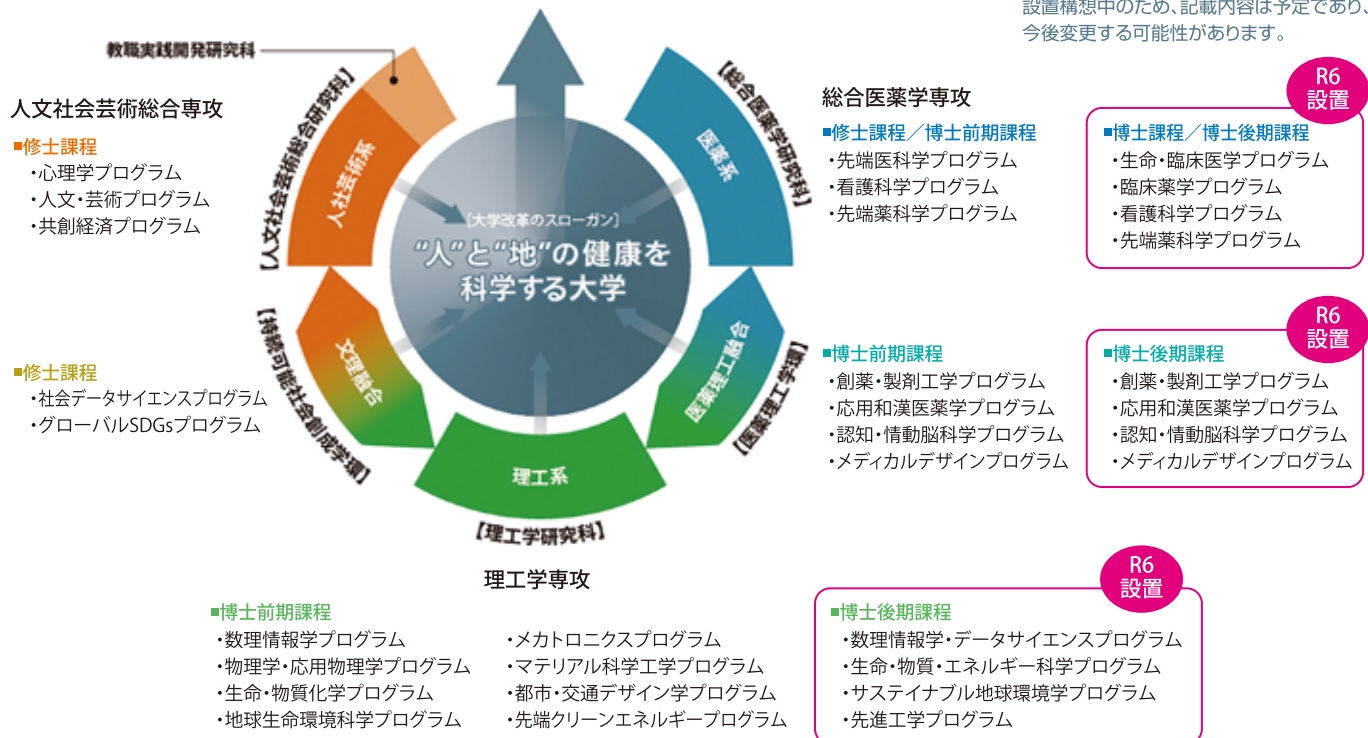


大学院

Graduate School

Society5.0 SDGs の達成に貢献できる人材育成

※博士課程／博士後期課程については、設置構想中のため、記載内容は予定であり、今後変更する可能性があります。



富山大学ならではの強みを生かし、広範かつ複雑な課題や昨今の社会ニーズに対応できる人材を養成する新たな大学院教育を行うため、令和4年度に修士課程／博士前期課程を全学的に再編しました。令和6年度には、全学的に再編した修士課程／博士前期課程に対応するよう、医学薬学教育部、理工学教育部の各専攻を1専攻化し、「総合医薬学研究科総合医薬学専攻」、「理工学研究科理工学専攻」に博士課程／博士後期課程を設けます。また、総合医薬学研究科と理工学研究科の関係により設置する医薬理工学環にも、新たに博士後期課程を設けます。

人文社会芸術総合研究科

[修士課程]

人文社会芸術総合研究科は、人文・社会・芸術に関わる諸分野の視点から「人」と「地」の健康を実現します。

幅広い分野の基盤的能力を有し、人文、社会、芸術に関わる諸分野についての高度な専門的学

識、高い倫理観と豊かな創造力、領域を横断した複眼的視野を備えることにより、新たな価値、文化、社会を創ることができる人材を養成します。

持続可能社会創成学環

[修士課程]

持続可能社会創成学環は、持続可能な社会の構築に必要な理工学及び社会科学の学際的な理論及び学際的応用を教授研究し、その深奥を学び、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識、卓越した能力及び倫理観を培い、持続可能社会の構築に貢献する人材の育成を目的と

しています。

この目的の下、多岐にわたる複雑化した現代の課題を解決し、「持続可能な社会」を実現するために、「地域」と「地球規模」の両方の視点を持ち、高度な知識・技能を駆使して課題解決できる人材を育成します。



理工学研究科

[博士前期課程]

[博士後期課程]

理工学研究科は、理工学及びその関連分野の学術的な理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識、卓越した能力、及び倫理観を培い、自然科学及び科学技術の発展に寄与することを目的としています。

この目的の下、理学及び工学の学問領域の相

補的・相乗的な連携を強化し、より高度な専門教育を行っていくことにより、先端的な自然科学の成果を社会に対して説明責任を果たしつつ社会実装でき、新しい融合学問領域におけるイノベーションに貢献できる高度理工系人材・研究者を養成します。

総合医薬学研究科

[修士課程 / 博士前期課程]

[博士課程 / 博士後期課程]

総合医薬学研究科は、医学、薬学及び看護学を総合した特色ある教育と研究を礎とし、幅広い知識を基盤とする高い専門性と人間尊重の精神を基本とする豊かな創造力を培い、学術研究の進歩や社会に積極的に貢献できる総合的な判断力を有する高度医療専門職業人又は教育研究者としての人材を育成することを目的としています。

医学・薬学・看護学分野における基盤的研究の深化とこれら分野間の連携・融合の更なる強化を図り、医療に関する実践的な多職種連携・協働とイノベーションにつながる包括的な医療的素養を身に付けさせるため、医学・薬学・看護学分野を包括する総合医薬学専攻を1専攻として組織し、専門分野ごとに学位プログラムを設けます。

医薬理工学環

[博士前期課程]

[博士後期課程]

医薬理工学環は、医学、薬学、理学及び工学を総合した特色ある教育と研究を礎とし、幅広い知識を基盤とする高い専門性と人間尊重の精神を基本とする豊かな創造力を培い、学術研究の進歩や社会に積極的に貢献できる総合的な判断力を有する専門職業人又は教育研究者としての人材を育成することを目的としています。

富山県における産業等の強み・特徴・課題である、医薬品開発、和漢医薬学、脳科学、医療機器・福祉機器開発など、創薬・ヘルスケア分野への貢

献という、プログラム毎に出口を明確化した教育課程を構築し、各分野の高度人材の育成を目指します。また、融合型・分野横断的教育を目的として、分野を横断した他の研究室での実験・実習指導や他分野の教員を副指導教員とするシステムを導入します。融合型・分野横断的な教育／研究を実施することで学生並びに教員の分野を超えた交流が活発化し、その結果として、多様な環境に身を置くことで学生のモチベーションを高めることができると考えています。

教職実践開発研究科

[専門職学位課程]

教職実践開発研究科(教職大学院)は、高度な実践力・課題解決力を有する教員(スクールリーダー)を養成することで、富山県における教員養成全般に対する先導的・主導的役割を果たすため、富山大学と富山県教育委員会の強い連携・協働体制の下に設置されました。

本研究科は、学校教育全体を俯瞰する力を養い、富山県において特に必要とされる教育の方

法・指導技術に関する高い実践力を身に付けます。また、学校実習では現場でしか分からないことを経験することにより理論と実践の往還による実践力の涵養を確かなものとします。修了時には授業での学びや学校実習での体験を体系的に結び付け、自らの教育実践を省察するとともに、教育現場に還元できる提案を行える人材を養成します。